

意見交換会開催

12月21日埴農村勤労福祉会館において30名の町民の方と意見交換会（議会報告会）を行いました。議会の活動報告後、子育て・農林業振興など活発な意見交換が行われ、実り多き意見交換会となりました。



埴町の今を 未来を 議員と語ろう

議員 早めに広く周知するように町に話している。町の広報紙などに目を通していただきたい。

少子高齢化 人口減少 対策について

意見 働く場所の確保と人口増加を図る施策

など、長期的展望に立ってやらないといけないのではないか。

議員 町の中心地に若者が家を建てる場所がない。対策をするべきである。

意見 人口減少に対する議会の認識は。

議会への質疑・意見

子育て支援について

意見 保育園に子どもを預けて働きたい母親が多いが条件があり預けられない。なんとかならないか。

議員 現在、定員オーバーで難しいが、今後子ども園の整備により解決できると思う。早急に取り組みべき問題と認識している。

意見 待機児童を減らすよう町に働きかけてほしい。

議員 保育士が集まらない状況であり町も困っている。

意見 子どもの一時預かりができるようにならないか。

議員 保育園での預かりになると思うがまだ進んでいない。

議員 議会の考えを参考にしていただきたい。 ※4〜5ページに掲載

議員 定数削減は考えているか。

議員 平成23年度に検討した結果、定数を維持し、報酬を減した。次の任期で検討が必要である。

その他の質問

意見 上町地内の通学路が狭くて困る。なんとかならないか。

議員 道路拡幅を県に陳情している、今後も継続していく。

意見 町の橋や道路は安全か。

議員 橋については国の補助事業で診断、修繕を行なっている。

意見 子ども園はまだ先のことである。今すぐできる子育て支援についてどのように考えているか。

議員 赤ちゃんの紙オムツ支給や幼稚園の無料化などが考えられる。しかし、若者定住施策と一体でやらないと効果がない。

農林業の振興について

意見 米の消費が伸びず米価が下落している、6次化の観点からどぶろく特区制度を利用してはどうか。

議員 町に働きかけているがいろいろ制限もありまだ実現していない。

意見 林業振興の観点から林業研修所の設置が有効と思うが進捗状況は。

議員 現在、県と協議し、陳情もしている。設置は郡全体で前に進めたい。

意見 カーボンオフセットに取り組んでもらいたいが。

議員 個人での事業もあり町に勧めている。

意見 杉丸太や炭について、放射能の数値は大丈夫か。

議員 安心であると思う。ただキノコの原木はまだ使えない。

意見 ふくしま森林再生事業についての情報が少ないと思うが。

子育て支援 実現は議員の力量

参加者の声

意見交換会を終えて皆さんからいただいた感想の一部を掲載します。

・子育て支援は、住民の要望にきちんと対応できる施設の確保に努めなければならぬ。

・今できることを明確にして予算を付け、責任も明確にして欲しい。

・それを具現化できるのは議員の力量です。

・「木の町はなわ」は大きなテーマです。埴の特産品として商品化できるのか、力強いリーダーの育成（若者）にどう取り組んでいくか。

いのか。それを職業として生活していけるのか、町のサポートが重要である。

・年間事業で無駄に予算を使っていないか。計画立案の時点で予算の使い方を見直してほしい。

・グループ別にして、町民の多くの声を聴く方策を考えたい。有意義だったのでないか。質問者が固定化してしまつて何か一部の話し合いになってしまったように思える。

・深まりと幅広い話し合いができるようになる。話し合いの方法を変えなければ。